



茨城県

11月号 平成23年11月1日
発行人 茨城県広報広聴課
〒310-8555 水戸市笠原町978 番6
TEL 029-301-2128
FAX 029-301-2168
TEL 029-301-1111(代表)

ひばり

●いばらきローズアップ
一人一人が輝く力ある茨城っ子を育てよう

●コミュニティいばらき
いばらきの偉人伝

●お知らせひろば
第18回もりもくフェア ほか

●トピックス
茨城県理・美容公衆衛生
推進員制度がスタート ほか



県の花「バラ」

郷土を愛する県民の日

11月13日は、県民の日です。

「県民の日」は、郷土の歴史を知り、私たちの豊かな暮らしと県の発展を願う日として、1968年（昭和43年）に制定されました。

本県は、豊かな自然と広大な大地に恵まれ、先人たちは素晴らしい歴史と文化を築き上げてきました。いばらきの歴史と文化を現在に伝え、そして未来に引き継ぐことは、私たち県民の使命でもあります。

「県民の日」を中心に、郷土を愛する心を育てる行事が県内各地で開催されます。ぜひお出かけになって、郷土いばらきの素晴らしさを再発見してみてください。



茨城県知事
橋本 昌



茨城県広報紙

一人一人が輝く 力ある茨城っ子を 育てよう



県では、「教育月間」の取り組みを通して、学校、家庭、地域、企業やNPOなどと連携の充実を図りながら、「人が輝くいばらきづくり」を目指しています。明日の茨城を担い、未来に羽ばたく力を育てる教育の充実に努めています。

「いばらき教育の日」で検索

11月1日は「いばらき教育の日」

11月は「いばらき教育月間」

みんなで教育を考える
「いばらき教育の日」推進大会の開催案内

日時：平成29年11月1日(水) 午前10時開会
会場：県民文化センター 小ホール(水戸市千波町東久保697)
みよこ教育センター
主催：「いばらき教育の日」推進協議会(TEL.029-224-8120)

主な内容
大会内容
表彰：優秀標語の表彰、善行表彰、優秀教員の表彰
パネルディスカッション：「学校・家庭・地域の連携を目指して」
～茨城の教育を考える～

11月1日は「いばらき教育の日」

教育月間の主な取組

「生きる力」をはぐくむ教育の推進(様々な学び、豊かな心をはぐくむ教育の推進)

※地域の教育力向上(あひるつづみの推進等) ※学校・家庭間における連携の強化(ペアアップ運動等)

※県民の教育力向上(学習者のための推進等) ※地域に根ざった学校づくり(学校公開・授業参観等)

県民教育の推進(あひるつづみの推進等)	11月5日(日)	10:00～12:00	県民教育センター(水戸市)
県民教育の推進(あひるつづみの推進等)	11月11日(土)	10:00～12:00	県民教育センター(水戸市)
みんなで教育を考える(あひるつづみの推進等)	11月15日(水)	10:00～12:00	北茨城県立高等学校(北茨城市)
県民教育の推進(あひるつづみの推進等)	11月18日(土)	10:00～12:00	水戸市立中央公民館(水戸市)
県民教育の推進(あひるつづみの推進等)	11月20日(月)	10:00～12:00	茨城県立総合教育センター(水戸市)
県民教育の推進(あひるつづみの推進等)	11月22日(水)	10:00～12:00	茨城県立総合教育センター(水戸市)

◎茨城県「いばらき教育の日」推進本部事務局 TEL.029-301-5313
URL: <http://www.education.pref.ibaraki.jp/board/kyouikuohoh/ibaraki.htm>

教育の日子どもと語ろう ～今夜はキャンドルナイト～

今年の「いばらき教育月間」は、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ教育の推進を重点テーマとして展開しています。

県及びみんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進協議会では、各家庭で子どもたちの心を聴く「教育月間」とするため、県PTAなどと協力し「子どもともっと語ろう」今夜はキャンドルナイト」に取り組んでいます。

11月1日の「教育の日」の夜は、東日本震災により心の傷を負った子どもたちを温かく包むため、親子の団らんや夕食を一緒にとるなどの時間を設け、子どもや家族とコミュニケーションを深め合う時間を作っていきます。

親子のきずなを確かめ、深め合うためにキャンドルナイトを行い、親子で心を向き合わせ、子どもと将来の夢を語ってみませんか。

「いばらき教育の日」 推進協力事業所登録制度

「いばらき教育の日」の趣旨が広く県民のみなさんに浸透し、茨城の未来を担う子どもたちを社会全体ではぐくむ環境を作るためには、学校や家庭だけでなく地域や企業などの結集した力が不可欠です。

そこで、「いばらき教育の日」の普及啓発に協力をいただける企業・団体・事業所などを県に登録し、その取り組みを広く県民に紹介することにより、県民のみなさんの教育への関心をより一層高めていただくため「いばらき教育の日」推進協力事業所登録制度をスタートしました。

この機会に、ぜひ本制度に積極的に登録いただき、学校教育活動や地域・社会教育活動などに皆さんの力を貸して下さるようお願いいたします。

※登録いただいた事業所などには登録証を交付します。

※特徴ある取り組み内容を県HPなどで広く県民に紹介します。



企業における職場見学(ネットトヨタ茨城)

県生涯学習課 ☎029(300)5313

小学校理科教育推進事業
特別講師を派遣します

「科学技術創造立県いばらき」の将来を担う人材を育成するため、県では今年度から「小学校理科教育推進事業」を実施し、小学校における理科教育の充実を図る施策を進めています。

「特別講師の派遣」では、5つの教育事務所に2人ずつ配置した理科専門員や地域の人材などを小学校に派遣し、「サイエンスキッズおもしろ理科教室」や科学実験講座などを開催しています。今回は2つの小学校の様子を紹介します。

下妻市立騰波ノ江小学校では、9月8日(木)に「水ロケットを飛ばしてみよう」というテーマで、36人の5・6年生が、ペットボトルを使った水ロケットの製作に取り組みました。自分の作った水ロケットがグラウン

ドから勢いよく飛び立つたびに大きな歓声があがりました。実験を繰り返す中で、水と空気の量により飛行距離に違いが生じるこ



自信作の水ロケットを掲げる騰波ノ江小の児童

や、尾翼の向きにより飛行が安定することに、児童は気付くことができました。

鹿嶋市立鉢形小学校では、7月21日(木)に「電流イライラ棒を作ろう」というテーマで、116人の4・5年生が、発光ダイオードや太いアルミ線を材料に電気回路を製作しました。乾電池の向きにより発光ダイオードの点灯に変化が生じることなど、電気回路の仕組みについて関心を高めることができました。講座の最後には、製作した先端が輪となつている電流イライラ棒を、複雑に曲げたアルミ棒に触れずにどこまで通せるか競い合いました。

自然や科学の不思議さや面白さを体験し、科学への興味・関心を高める「サイエンスキッズおもしろ理科教室」は、今年度県内の300の小



理科専門員と一緒に学ぶ鉢形小の児童

県義務教育課 ☎029(900)15222

国際社会で活躍する人材を
育成します

平成23年度より、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図る「国際社会で活躍できる人材育成事業」がスタートしました。

歌と遊びで英語のシャワー(小学校)

本県が独自に作成した英語の歌のCDを全公立小学校559校に配付し、給食や清掃時に放送して、英語の音声に慣れ親しむ機会を増やすことで英語の音声認識の力を高めます。

発音力アッププロジェクト(中学校)

小学校で身に付けた英語の音声認識の力を基礎として、中学校では、モデル校99校に「発音力」ソフトを導入して、正しい発音ができるように指導します。正しい発音を学習す



東海南中学校での発音力ソフトによる英語授業

ることで、生徒の聞く力や書く力を向上させるだけでなく、英語学習に対する関心・意欲も高めます。

ディベート・チャレンジ(高等学校)

県立高等学校21校をディベート・チャレンジ校に指定し、英語の授業にディベート活動を取り入れ、25年度からの新学習指導要領に対応した授業の実践研究を行います。また、英語による実践的なコミュニケーション能力の育成の一環として、10月に英語ディベートの県大会を開催しました。上位校は全国大会に出場します。

英語活動お助けキャラバン(小・中・高等学校)

県で雇用する外国語指導助手(ALT)を、長期休業中に小・中・高等学校に派遣し、英語課外活動などに活用します。

日立第一高等学校附属中学校が
来春開校します

平成24年4月、日立一高に附属中学校が開校し、「高い志 科学する心 未来を拓く力」を教育理念に掲げた県立初の併設型中高一貫教育校が誕生します。科学教育や国際教育に重点を置いて、豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして未来を開く次代のリーダーを育成します。

県高校教育課 ☎029(900)15222

いばらき



■ 県民の日(11月13日)特集 ■

いばらきの偉人伝

多くの偉人たちを輩出してきた郷土いばらき。今回は、芸術の秋にちなみ4人の偉大な芸術家を紹介します。あなたも我が街の偉人を探してみませんか。



女性特派員:小川由佳

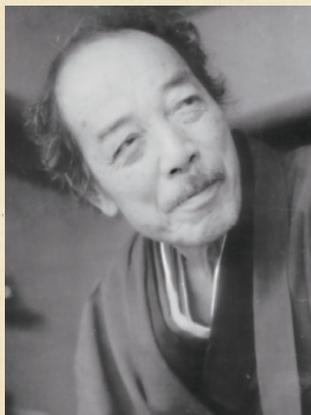
野口雨情 (詩人)



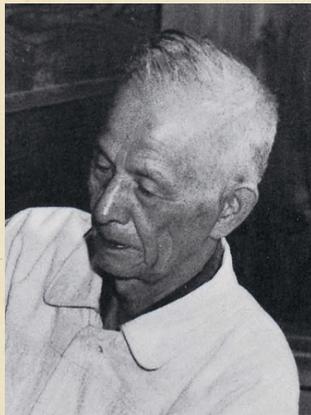
長塚節 (小説家・歌人)



横山大観 (画家)



板谷波山 (陶芸家)



野口雨情 (1882~1945)

「七つの子」

烏なぜ啼くの 烏は山に
可愛七つの子があるからよ
可愛可愛と烏は啼くの
可愛可愛と啼くんだよ
山の古巣に行つて見て御覧
丸い眼をしたいい子だよ



幼い頃、誰もが一度は耳にしたことのある童謡「七つの子」。その作者である野口雨情は、北茨城市磯原町の名家野口家の長男に生まれました。東京で坪内逍遙の助言を受け、後に「赤い靴」、「シャボン玉」、「十五夜お月さん」などの素晴らしい詩を作るようになります。

■雨情の言葉

「童謡は子供を伸ばし、心を育てることが出来ます。歌はふるさとの自然の中から生まれ、童謡の精神は子供の心の中にあるのです。私の作品が世の人々に永く愛され唄われるなら、私の名は残らなくても本望です。」

■雨情の伝えたいこと

野口雨情生家・資料館の代表で、雨情の孫にあたる野口不二子さんにお話を伺いました。

Q・雨情の魅力は？

子どもたちのために、生涯にわたり一貫して童謡を作り続けてきたことですね。日本の子どもたちは、雨

情の童謡を通じて、豊かな創造性や情緒をはぐくんできたと思います。

Q・雨情への思いは？

今回の震災で、雨情の生家も津波に襲われました。私は、多くの資料を抱え、命がけて避難しました。雨情は素晴らしい作品を数多く作りましたが、私はそれらを現在に伝え、後世に引き継いでいきたいと思います。

北茨城市歴史民俗資料館 野口雨情記念館
北茨城市磯原町磯原130-1
☎0293(43)4160
野口雨情生家資料館
北茨城市磯原町磯原73
☎0293(42)1891

横山大観 (1868~1958)

横山大観は、水戸藩士の家に生まれました。幼い頃から絵を描くことが好きで絵画塾に通い、絵画に魅了されました。その後、東京美術学校(現在の東京芸術大学)で絵を学び、そこで師となる岡倉天心と出会いました。

大観は新しい日本画を目指そうと、西洋絵画の良さも取り入れ、今までにない趣のある色彩豊かな作品を作り出していきます。

しかし、なかなか理解されず苦しい日々が続きますが、天心らとともに五浦(北茨城市)で創作活動を続けていくうちに認められるようになっていきました。梶の重要文化財にもなっている「流燈」はこの頃の作品になります。

■大観の世界に触れてみよう

今回は、大観の作品を多く所蔵している茨城県近代美術館で、主任学芸主事の春田さんにお話を伺いました。

Q・大観の魅力とは？

とても親しみやすく温かみのある作品が多く、生前からとても高い評価を受けていました。また、富士山が好きで山を取り上げた作品も数多くあります。

Q・どこで見ることが出来ますか？

県近代美術館・天心記念五浦美術館では、季節に合わせて作品を展示しています。ぜひお越しいただき大観の魅力に触れてみてください。



流燈(全体・左/部分・右) 近代美術館蔵

県近代美術館
水戸市千波町東久保666-1
☎0299(243)5111
天心記念五浦美術館
北茨城市大津町橋2083
☎0299(3)46(5)311

長塚節

(1879~1915)

長塚節は常総市(旧石下町)の豪農に生まれ、神童として誉れ高き幼少時代を過ごしました。茨城県尋常中学校(現在の水戸一高)に首席で入学したものの病氣療養のため、帰省を余儀なくされます。

■恩師と作品

療養中ながらも独自に短歌を学び、尊敬する正岡子規の門下に入り、明治43年には夏目漱石の推薦により小説「土」が新聞に掲載されました。

のちに映画化もされた「土」は、郷土を舞台とし、農村に生きる人々の姿を普遍的に描いた作品として知られています。

また、自然の美を探し求め、旅をしながら和歌を作り続けましたが、36歳という若さで亡くなりました。

■思い出の品々

県史蹟指定文化財になっている生家には、当時のままの門や庭が残っています。また、旅先で使った菅笠や愛用機などが大切に保管されており、節の息づかいが聞こえてくるようでした。

「昭和45年の大阪万国博覧会では、日本文化を5000年後に伝えるため、節の歌集は、石川啄木、与謝野晶子、斎藤茂吉、北原白秋らとともに、タイムカプセルに入れられました。節は、歌人としても超一流なのです

よ」と、生家案内人の石山さんは誇らしげに語ってくれました。

「土」

烈しい西風が目に見えぬ大きな塊を、ごうつと打ちつけては又ごうつと打ちつけて皆瘦せこけた落葉木の林を一日苛め通した。木の枝は時々ひゅうと悲痛の響を立て、泣いた。短い冬の日はもう落ちかけて黄色な光を放射しつ、目叩いた。(冒頭部)

常総市教育委員会生涯学習課
常総市新石下43665
☎0297(44)6348
長塚節生家案内所
常総市国生13003
☎0297(42)5797

板谷波山 (1872~1963)

筑西市(旧下館町)の商家に生まれた板谷波山は、従来の陶芸を芸術の域まで高めた偉大な陶芸家です。

修行時代の波山の暮らしはとても貧しいものでしたが、陶芸家になる夢を決して捨てず、懸命に努力し続けました。その結果、内国勸業博覧会での入賞、全国窯業大会では1等賞をとるなど、次第に作品が認められてきました。

波山の作品は、大胆に鳥や植物を描いている構図が特徴で、花瓶などの大きな作品も多く作られています。県立陶芸美術館では、葆光彩磁孔雀

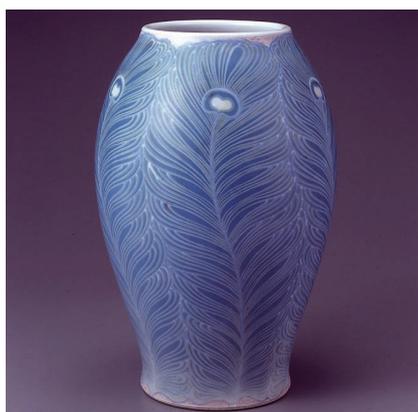
尾文様花瓶など素晴らしい作品を所蔵しています。

■郷土愛

波山の郷土への思いはとても強いものでした。多忙を極める中でも、故郷の高齢者へ長寿のお祝いとして自作の「鳩杖」を贈るなど、常に故郷に住む人々を愛し続けました。

■人間・波山

板谷波山記念館内には、波山の生家である商家や、東京の仕事場で使用した窯やろくろなどがあり、波山の陶芸制作の現場を知ることが出来ます。「波山は、郷土を愛した偉大な芸術家です。ぜひ、当館にお越しになって、人間・波山の魅力に触れてください」と記念館の高崎さんは話してくれました。



葆光彩磁孔雀尾文様花瓶
大正3年頃(c.1914) 県陶芸美術館蔵

県陶芸美術館
笠間市笠間2345
☎0296(70)0011
板谷波山記念館
筑西市田町甲866-1
☎0296(50)3880

11月13日は「県民の日」です

県民の日

「県民の日」は、郷土の歴史を知り、私たちのより豊かな暮らしと県の発展を願う日として、1968年(昭和43年)に県条例により定められました。

「県民の日」ポスター▶



茨城県の誕生

「茨城県」が誕生!



茨城県のシンボル



県の花:バラ



県の木:ウメ



県の鳥:ヒバリ



県の魚:ヒラメ



ときわ路パス (JR東日本発行)

詳しくは県内のJRの主な駅まで

県内のJRおよび主な私鉄が乗り放題(一部利用できない路線があります)
大人…2,000円(大人の休日倶楽部会員…1,500円) 小人…500円
利用期間▶11月27日(日)までの土・日・祝日のうち1日間有効



大好き いばらき 週間 11/7(月)~11/13(日)

大好き いばらき 週間では、県民の皆さんに茨城県について理解を深めていただくため、各種イベントを実施します。ぜひご参加ください。

○ いばらきの魅力再発見事業「大好き いばらき ふるさと自慢大会」

日時▶11月8日(火) 13時~(受付:12時30分~) 場所▶常陸太田市民交流センター パルティホール
内容▶ネットワーク(県民運動地域推進員)が、県民の皆さんに身近にある郷土の魅力を紹介します。多くの方の参加をお待ちしています。

発表団体およびテーマ(予定)

入場無料
参加自由

(当日先着200名様)

No.	発表団体	タイトル
1	水戸市ネットワーク連絡協議会	万葉の御代から暮らしに息づく水の都・水戸の湧水
2	大好きおおたネットワーク	「赤レンガと銀杏まつり」と「愛子おばあちゃんのひょうたん」
3	大好きかさまネットワーク連絡協議会	古今悠々かさま
4	牛久市ネットワーク連絡協議会	団子で仏様をお出迎え
5	ひたちなか市ネットワーク連絡協議会	ひたちなか海浜鉄道で行く歴史スポット那珂湊
6	潮来市ネットワーク連絡協議会	稲荷山公園
7	守谷市ネットワーク連絡協議会	町内は皆一家!~安全・安心なまちづくり・終の棲家をめざして~
8	常陸大宮市ネットワーク協議会	常陸大宮市下檜沢の収穫祭と「楽舞」
9	那珂市ネットワーク協議会	NPO夢AKARIとの協働による「静峰ふるさと公園」でのイベントと景観づくり
10	桜川市ネットワーク協議会	やまゆりの里づくり
11	ネットワークかみす	小学生が郷土の無形文化財「ささら舞」を受け継ぐ
12	茨城町ネットワーク等連絡協議会	朝もやの酒沼と夕照の筑波を眺める
13	大好き美浦村ネットワーク協議会	霞ヶ浦のほとり「馬掛」からの霞ヶ浦眺望

【ネットワークとは】 大好き いばらき 県民運動の地域推進委員を「ネットワーク」と呼んでいます。県民運動の趣旨や情報を地域に発信するとともに、各種の地域活動に自主的に取り組んでいます。現在、県内で約1,400人の方が活動しています。

○ 県施設等の入場料の特別割引 県民の日 11/13(日) には、次の施設の入場料が特別割引になります。

施設	所在地	問い合わせ先
県立歴史館	水戸市	☎029(225)4425
県近代美術館	水戸市	☎029(243)5111
県つくば美術館	つくば市	☎029(856)3711
県天心記念五浦美術館	北茨城市	☎0293(46)5311
県陶芸美術館	笠間市	☎0296(70)0011
県自然博物館	坂東市	☎0297(38)2000
県立児童センターこどもの城	大洗町	☎029(266)3044
大洗マリントワー	大洗町	☎029(266)3366
県植物園・熱帯植物館	那珂市	☎029(295)2150
竜神大吊橋	常陸太田市	☎0294(87)0375
港公園展望塔	神栖市	☎0299(92)5155
袋田の滝(観瀑施設)	大子町	☎0295(72)6117

施設	所在地	問い合わせ先
つくばエキスポセンター	つくば市	☎029(858)1100
アクアワールド・大洗	大洗町	☎029(267)5151
大子広域公園フォレスト大子	大子町	☎0295(72)6100
県フラワーパーク	石岡市	☎0299(42)4111
ワープステーション江戸	つくばみらい市	☎0297(47)6000
映画「桜田門外ノ変」オープンロケセット・記念展示館	水戸市	☎029(244)3941

☎ 県生活文化課県民運動推進室
☎029(224)8120 ㊟(233)0030
🔍 「大好きいばらき」で検索

○ 「先輩からのメッセージ」講演会

自分の生まれ育った場所を愛し、そして誇りをもつことは、若い世代の皆さんが充実した人生を送るためにも、大きな自信につながります。そこで県では、若い世代の皆さんのために、現在、さまざまな分野で活躍している茨城県の先輩たちを、母校などに招いて講演会を行っています。

11月は、ミュージシャンのマシコタツロウさんとピアニストの中野翔太さんが、母校の皆さんに音楽などを交えてメッセージを送ります。この模様は、ラジオ（茨城放送）でも放送しますので、ぜひお聴きください。

問 県広報広聴課 ☎029(301)2128

○ 茨城県広報コンクール

県や市町村が発行・発表した広報作品のコンクールを実施します。「広報紙」「ウェブサイト」「広報写真」の部門で、11月13日からインターネット投票受け付けをスタート。

皆さまの投票で、県内ナンバーワンの作品が決定します。投票者には抽選で素敵な賞品が当たりますので、奮ってご参加ください。

🔍「茨城県広報コンクール」で検索

○ 茨城ならではの年賀状を書いてみよう!



ハッスル黄門をテーマにした年賀状コンテストを開催します。

1月6日必着。ぜひご応募ください。

また、11月13日からは、自由に使えるイラストのダウンロードサービスもスタート。今年、茨城ならではの年賀状を書いてみましょう。

🔍「ハッスル黄門年賀状」で検索

○ お手紙送ろうプロジェクト



県の観光地の写真などが印刷された便せんを使って、茨城の魅力をPRする手紙を友人などに送っていただく取り組みを展開します。

11月13日からは、便せんのダウンロードサービスもスタート。

ぜひご参加ください。

🔍「お手紙送ろうプロジェクト」で検索

問 県広報広聴課広報戦略室 ☎029(301)2123

○ いばらきネットモニター募集

インターネットを利用した県政に関するアンケートに回答していただける方を募集します。

対象▶満16歳以上、インターネットの閲覧およびEメールの利用を日本語でできる方（携帯電話での利用を含む）。※議員、首長、常勤の県職員を除く。謝礼▶実績に応じてプレゼントあり

応募方法▶県ホームページ内「応募フォーム」に必要事項を入力して送信してください。



問・📞 県広報広聴課 ☎029(301)2140 🔍「いばらきネットモニター」で検索



○ 茨城グルメまつり開催!

茨城の誇る自慢のご当地グルメや県外B級グルメなど、おいしいものが一堂に集まる食の祭典を開催します!2日間にわたり、楽しいアトラクションも盛りだくさん!ぜひご来場ください。

開催日時▶11月12日(土)・13日(日)10時~16時(予定)

開催場所▶偕楽園公園(四季の原)

12日出演 ギャル曾根▶



問 県観光物産課 ☎029(301)3622 📠3629

地元メディア3者(NHK水戸放送局、茨城新聞社、茨城放送)で進める茨城応援プロジェクト「茨城魂!」

○ 復興シンポジウム

東日本大震災からの復興へ向けて、茨城を元気付けるためのシンポジウムを開催します。ぜひご来場ください。

日時▶11月13日(日)14時~(予定)

場所▶県立図書館2階 視聴覚ホール

内容▶パネルディスカッションなど

テーマ▶復興に向けた
いばらきの歩み(仮)

登壇者▶茨城県知事
橋本 昌ほか

来場申し込み▶NHK
水戸放送局ホームページ
でご案内の予定



▼過去のシンポジウムから

○ 「茨城のうた」制作中!

音楽で茨城を元気になりたい!視聴者投票で選ばれたMary days story(阿見町在住)が、茨城を応援する楽曲を制作中です!皆さんからご意見を頂きながら、唯一無二の「茨城のうた」を作り上げます。私の街の自慢を見てほしい、震災の影響について知ってほしい、楽曲作りに協力したい、そんな応援情報もお待ちしております!

Mary days story▶



問「茨城魂!」事務局(NHK水戸放送局) ☎029(232)9885

🌐 <http://www.nhk.or.jp/mito/ibatama>

ツイッターアカウント @iba_tama



県教育委員会における東日本大震災への対応について

放射線測定を行っています

県民の皆さまが利用する施設について、定期的に放射線測定を行っています。また、国の目安である「地表面から50センチメートル又は1メートルで毎時1マイクロシーベルト未満」を超えた個所については除染を実施しています。今後も、測定結果に応じて速やかに対応してまいりますので、安心してご利用ください。



測定の様子



除染作業の様子

単位:マイクロシーベルト/毎時

対象施設(※1)	測定値(※2)
県立学校122校 (高等学校101校、特別支援学校21校)	0.080~0.446
青少年教育施設 (西山研修所、中央青年の家、白浜少年自然の家、さしま少年自然の家、里美野外活動センター)	0.100~0.274
美術館・博物館 (近代美術館、天心記念五浦美術館、陶芸美術館、自然博物館、歴史館)	0.140~0.234
運動公園 (笠松運動公園、堀原運動公園、東町運動公園)、ライフル射撃場	0.102~0.214
生涯学習センター (水戸・県西生涯学習センター)、教育研修センター	0.096~0.184

※1 図書館、つくば美術館、県北・鹿行・県南生涯学習センターは、庁舎のみの施設(屋外敷地を持たない施設)のため対象外です。

※2 測定値については、県立学校は8月24日~9月1日に、学校以外の施設は9月6日・7日に測定した結果です。

児童生徒へのきめ細かな対応を行っています

●教員を増員

校舎が使用できずに近隣の学校などを利用する小・中学校や、他県からの受け入れ児童生徒が多い小・中学校に対し、学習の遅れに対する個別指導や心のケアなどを行うため教員を増員し、また、福島県から派遣教員を受け入れています。

●スクールカウンセラーを公立小・中・高等学校全校に派遣

被災した児童生徒の心の安定を図るため、公立小・中・高等学校全校にスクールカウンセラーを派遣するほか、特別支援学校においても随時対応できる体制を整えています。

●就学援助、奨学金を充実

- 就学援助…被災など経済的な理由から、就学費用にお困りの幼稚園児、児童・生徒の保護者の方に対して、学用品費・修学旅行費や給食費などの援助を市町村で行っています。くわしくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。
- 奨学金…家計が急変した高校生などを対象に、緊急採用者を随時募集しています(県育英奨学資金)。

教育施設の早期復旧に向け全力で取り組んでいます

●公立学校

被災した学校の約94パーセントが平成23年度中に復旧する見込み。被害が大きい学校についても、ほとんどは24年度内に復旧する見込み(特に被害の甚大な学校については、復旧が25年度になる学校もあります)。

●学校以外の施設

東町運動公園(相撲場:24年2月)、笠松運動公園(体育館:24年3月、陸上競技場:同6月、プール兼アイススケート場:25年3月)、堀原運動公園(野球場:24年3月)、西山研修所(宿泊棟:24年12月)。

迅速な情報提供に努めています

学校における放射線に関するQ&Aや放射線の測定結果など、福島第一原発事故への対応を含め東日本大震災に関連する情報をホームページで提供しています。

➡ [HP「茨城県教育委員会」](#)で検索

☎ 県教育庁総務課 ☎ 029(301)5152

お知らせ ひろば

問……問い合わせ先

申……申し込み先

HP……ホームページ



催し物 お出かけください

第18回もりもくフェア

林業技術センターを一般公開し、研究内容や研究成果、森林・林業、きのこの特用林産物について紹介します。

日時▶11/5(土)9時~15時

会場▶県林業技術センター
(那珂市戸4692)

内容▶研究成果の展示・親子による木工工作

問 県林業技術センター

☎029(298)0257



農大祭に遊びに来てね!

農業大学校や農業への理解と関心を高めようため、農大祭を開催します。

日時▶11/5(土)・6(日)9時30分~

会場▶県立農業大学校
(茨城町長岡4070-186)

内容▶農産物直売、模擬店、無人ヘリコプター実演、学習成果展示など



問 県立農業大学校農大祭実行委員会

☎029(292)0719 ㊟0903

いばらきものづくり教育フェア

県内の児童生徒が一堂に会して、日頃の学習成果の発表や展示・販売などを行います。

日時▶11/11(金)・12(土)10時~16時

会場▶イオン土浦ショッピングセンターほか

問 県高校教育課

☎029(301)5260

募集 参加してみませんか

家庭の日フォーラム2011

親子のきずなをテーマに、ヒット曲『home』の山本裕策ミニライブ、子守唄コンサート、かえっこバザールなど楽しいイベントです。フォーラム申込者は、近代美術館「ウルトラマン・アート展」無料観覧可能。

無料、要申し込み、定員300名、託児有。

日時▶11/20(日)13時~15時

会場▶県近代美術館(地階講堂)

問・申 県子ども家庭課

☎029(301)3261 ㊟3269

11月は男女共同参画推進月間

男女共同参画フォーラムinいばらき

男女共同参画社会の実現を目指して、講演やパネルディスカッションを実施します。併せてハーモニー功労賞表彰も行います。

日時▶11/25(金)13時~16時40分

会場▶ホテルレイクビュー水戸

託児▶6カ月から就学前まで先着10名

締め切り▶11/15(火)

問・申 県女性青少年課

☎029(301)2178

県職員(看護師)採用試験

試験日▶12/11(日)

募集職種▶看護師

勤務場所▶病院(中央病院・こころの医療センターを除く)、中央看護専門学校、福祉施設など

締め切り▶11/30(水)必着

問・申 県人事課

☎029(301)2278

案内 あんなこと こんなこと

茨城県総合がん対策推進 モニタリング調査を実施します

県民の皆さまの栄養摂取や生活習慣、がんに関する意識や行動等の状況を調査するため、10月から11月にかけて調査員が対象地区の各世帯を訪問します。調査結果は、県のがん対策に反映されますので、ご理解とご協力をお願いします。

問 県保健予防課

☎029(301)3224 ㊟3239

犯罪被害者週間(11/25~12/1)

誰もが突然、事件や事故などに遭う可能性があります。被害を受けた方の心情や立場への理解と配慮が、安心して暮らせる社会につながります。万一、被害にあつてしまいうしたらいいかわからない時、まずは犯罪被害者相談窓口にご相談ください。

犯罪被害者相談窓口

☎029(301)7830<ナヤミゼロ>

問 県生活文化課安全なまちづくり推進室

☎029(301)2843 ㊟2848

PCB濃度の測定費用を補助します

工場などに設置・保管されているトランスやコンデンサなどについて、PCBが含まれているかどうかを測定する経費の補助制度が今年度限りとなっています。ぜひこの制度を活用して、PCB混入の有無を確認されますようお願いいたします。

問 県廃棄物対策課

☎029(301)3027 ㊟3039

HP「茨城県微量PCB補助」で検索

旧陸海軍の史料はありませんか?

茨城郷土部隊史料保存会と協力して、旧陸海軍に関する史料の収集・保存及び展示を行なっています。写真や図書などの史料をお持ちの方はご連絡ください。

問 茨城郷土部隊史料保存会

☎029(221)4002(県遺族連合会内)

問 県長寿福祉課

☎029(301)3337

多重債務者のための無料法律相談会

弁護士・司法書士が相談に応じます。借金でお困りの方は、ぜひご相談ください。

期日・会場▶

11/14 鉾田合庁 11/15 土浦合庁

11/17 筑西合庁 11/18 常陸太田合庁

11/19 神栖市保健・福祉会館

11/19 牛久市役所

11/27 水戸合庁

11/30 日立市女性センター

12/1 桜川市岩瀬庁舎 12/4 水戸合庁

時間▶13時~16時30分(相談は40分程度)

定員▶10人~20人(先着順・事前予約制)

問・申 県生活文化課

☎029(301)2829 ㊟2848



茨城空港から活気あふれる上海へ 週5便に増便!!

11月から上海便が週5便に増便されます。

ますます便利になった上海へ出かけませんか。

駐車料金無料、手続きに迷わない、車を降りて「あっ」という間に機内へ!

そんなコンパクトさが魅力の茨城空港から、ぜひお出かけください。

【茨城-上海】○運航日▶月・火・水・金・土曜日 ○飛行時間▶約3時間



問 春秋航空旅行ネット

HP <http://tickets.china-sss.com/jp>

☎0299(54)0717 ※問い合わせのみ月~金9:00~17:00/土・日9:00~14:00



いばらき イベントカレンダー 2011年11月



11月

～11/26(土)

◆第24回里美かかし祭
(常陸太田市:里美ふれあい館イベント広場)
常陸太田市里美産業建設課 ☎0294(82)2770

～12/11(日)

◆寅さん展～寅さん筑西に出没～
(筑西市:しもだて地域交流センター アルテリオ)
筑西市政策審議室 ☎0296(24)2111

11/3(木)

◆「つくる。はじまる。弁天町。」
(笠間市:弁天町商工会館周辺～笠間高校方面道路)
つくる。はじまる。弁天町。実行委員会
さくらガス(株)内 ☎0296(72)0119

11/3(木)～6(日)

◆匠のまつり・ストーンフェスティバル
(笠間市:笠間芸術の森公園イベント広場)
笠間観光協会 ☎0296(72)9222

11/3(木)～12/25(日)

※11月は土・日・祝日開催。12月は金・土・日・祝日開催
◆夜の筑波山空中散歩
(つくば市:筑波山ロープウェイ)
筑波観光鉄道(株) ☎029(866)0611

11/3(木)～1/22(日)

◆「清川あさみ | 美女採集」展
(水戸市:水戸芸術館現代美術ギャラリー)
水戸芸術館 ☎029(227)8111

11/5(土)

◆第6回笠間のいなり寿司コンテスト
(笠間市:笠間稲荷門前通り)
笠間市商工観光課 ☎0296(77)1101

11/5(土)・6(日)

◆第12回古河よかんべまつり
(古河市:古河総合公園)
古河商工会議所 ☎0280(48)6000

11/5(土)・6(日)

◆かさま・菊あかり回廊
(笠間市:笠間稲荷神社・門前通り商店街、竹の小経)
笠間市商工観光課 ☎0296(77)1101

11/5(土)・6(日)

◆2011さとみ秋の味覚祭
(常陸太田市:里美ふれあい館イベント広場)
常陸太田市里美産業建設課 ☎0294(82)2770

11/6(日)

◆常総ふるさとまつり
(常総市:常総市役所石下庁舎周辺)
常総市生涯学習課 ☎0297(44)6348

11/12(土)・13(日)

◆常陸秋そばフェスティバル2011
(常陸太田市:宮の郷工業団地)
常陸太田市金砂郷産業建設課 ☎0294(76)2117

11/12(土)・13(日)

◆第10回里美カントリーミュージック
フェスティバル・里美新そば祭
(常陸太田市:里美ふれあい館イベント広場)
常陸太田市里美産業建設課 ☎0294(82)2770

11/13(日)

◆第25回都々逸全国大会
(常陸太田市:生涯学習センター)
常陸太田市市民交流センター ☎0294(73)1234

11/13(日)

◆第38回岩井将門まつり
(坂東市:国王神社、岩井商店街歩行者天国内)
坂東市観光協会 ☎0297(20)8666

11/13(日)

◆第21回坂東市いわい将門ハーフマラソン大会
(坂東市:八坂公園陸上競技場～岩井地域内)
坂東市いわい将門ハーフマラソン大会実行委員会
☎0297(35)1711

11/18(金)～20(日)

◆2011やさとクラフトフェア
(石岡市:大増ハングライダー着陸場)
やさとクラフトフェア実行委員会
☎0299(43)1844 【受付時間/18:00～21:00】

11/19(土)

◆土浦カレーフェスティバル
(土浦市:川口運動公園)
土浦市商工観光課 ☎029(826)1111

11/19(土)・20(日)

◆天狗まつり&ファンタジーナイト
(笠間市:岩間すずらんロード)
笠間市商工会岩間事務所 ☎0299(45)5711

11/19(土)・20(日)

◆常陸太田秋まつり2011
(常陸太田市:鯉ヶ丘商店街)
常陸太田市商工観光課 ☎0294(72)3111

11/20(日) 予備日23(水)

◆やまがた宿芋煮会
(常陸大宮市:清流公園)
山方総合支所経済建設課 ☎0295(57)2121

11/20(日)

◆假屋崎省吾の世界
(笠間市:笠間稲荷神社 稲光閣)
笠間市商工観光課 ☎0296(77)1101

11/23(水)

◆第17回東海～MOのまつり
(東海村:東海文化センター)
東海村経済課 ☎029(282)1711

※行事の日程や内容については変更になる場合がありますので、お出かけの際には前もってご確認ください。

茨城の
観光情報はここ

観光いばらき

検索



私の提案

Q 防災情報メールですが、警報のみでなく大雨・洪水・雷・高潮注意報や、海難事故を防ぐために濃霧・強風・波浪注意報、また、農作物の適切な管理のために、低温や霜注意報を送信してほしい。

(取手市男性・二十代)



A 茨城県防災情報メールは、災害発生時などに県民の方の適切な避難や情報収集を促し、生命・財産の被害を軽減するために、重大な被害が起る恐れがある大雨・洪水などの気象警報や土砂災害警戒情報等に限定して配信しています。今後も迅速的確な防災対応がとれるよう、市町村毎に気象庁から発表される「警報等」について配信してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

● 県内の注警報発表状況については、県河川課所管の携帯サイトでご確認ください。
(http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/mobile/)

● 県農業総合センターのサイトでは「地域気象情報提供システム」で、「雷電(ひとひ)」の注意喚起メールを配信いたします。
(http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/noucenter/weather/index.html)

● 県消防防災課
☎029(301)0000

● 茨城県防災情報メールの登録
http://www.pref.ibaraki.jp/bousai/mail/bousai.html

※大災害時には携帯電話が使えない場合がありますので、防災情報メールだけでなく、市町村防災行政無線やテレビラジオなど複数の情報取得に心掛けてください。

おでかけ ガイド



県陶芸美術館

追悼 人間国宝 三代徳田八十吉展 ～煌めく色彩の世界～ 11月27日(日)まで

本展は人間国宝・三代徳田八十吉(1933-2009)の大回顧展です。八十吉は、九谷焼の伝統的な色絵技法を発展させ、独自のグラデーション表現を生み出しました。本展では八十吉の初期から晩年までの代表作を紹介します。

笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内)
☎0296(70)0011 ㊟0012

県自然博物館

科博コラボ・ミュージアムin茨城 第53回企画展 恐竜発掘 —過去からよみがえる巨大動物— 1月9日(月)まで

恐竜をはじめとした巨大動物化石の発掘調査からクリーニング作業、同定、復元、展示などの数々のステップや、明らかになった研究成果などを紹介し、皆さまをロマンあふれる発掘現場へとといざないます。姿を消した巨大動物たちの不思議な生態や進化の謎に触れ、発掘のおもしろさを感じてください。

坂東市大崎700
☎0297(38)2000 ㊟1999

県つくば美術館

再考—茨城の近現代美術I 榎戸庄衛展 11月27日(日)まで

茨城県桜川市(旧岩瀬町)出身の洋画家、榎戸庄衛(1908-1994)の初めての大大回顧展です。油彩画約60点のほか墨彩画や版画も展示します。ハニワや土器、古墳壁画など古代への共鳴から生み出された独自の絵画世界をお楽しみください。

つくば市吾妻2の8
☎029(856)3711 ㊟3358

県立歴史館

特別展「妖怪見聞」 11月27日(日)まで

和書や絵画に表された妖怪の姿、妖怪(鬼や人魚など)のミイラ、祭りや行事に登場する妖怪を取り上げ、時代とともに語り伝えられてきた人間と妖怪の関わりを探っていきます。

水戸市緑町2の1の15
☎029(225)4425 ㊟(228)4277

県近代美術館

ウルトラマン・アート! 時代と創造 —ウルトラマン&ウルトラセブン— 11月3日(木)～1月15日(日)

ウルトラマンとウルトラセブンの番組制作に関わるさまざまな造形物や記録写真、当時のデザイン画や今日のフィギュアなど約400点を展示する展覧会です。

水戸市千波町東久保666の1
☎029(243)5111 ㊟9992

県天心記念五浦美術館

企画展 「没後70年 木村武山の芸術」 11月1日(火)～12月4日(日)

笠間出身の木村武山(1876-1942)は岡倉天心の指導のもと、横山大観らとともに日本画の近代化の一翼を担いました。本展では、歴史画や花鳥画、仏画など初期から晩年までの代表作約70点により武山芸術を紹介します。

北茨城市大津町椿2083
☎0293(46)5311 ㊟5711

県立図書館

11月2日(水)18:00～19:37
…イブニングシアター
「ルーピッチュの小間使 クルニーブラウン」
11月3日(木)15:00～16:00
…三の丸アカデミーIN図書館
「満蒙開拓青少年義勇軍」
11月5日(土)13:00～14:30
…ライブラリーセミナー 名作を楽しむ会
「夏目漱石」
11月12日(土)13:30～14:43
…ライブラリーシアター
「ハロー・キティとオズの魔法の国」(45分)
「くまのプーさん イーヨのおたんじょう日」(28分)
11月12日(土)・27日(日)10:00～16:20
…起業・経営無料相談会
11月20日(日)13:00～14:10
…県立図書館で見て!調べて!あなたも虫博士!
「ギンヤンマ」
11月26日(土)14:00～15:30
…しごとライブラリー「就職活動から採用まで」
※詳細はホームページなどをご覧ください。

水戸市三の丸1の5の38
☎029(221)5569 ㊟(228)3583
■開館時間/火～金9:00～20:00 土日祝9:00～17:00
■11月の休館日(7、14、21、28、30日)

美術館・博物館・歴史館の利用案内 (県立図書館は除く)

●各館の開館時間/午前9時半～午後5時(入館は午後4時半まで) ●月曜休館(祝日の場合はその翌日) ●満70歳以上の方(健康保険証、運転免許証などを持参してください)、障害者手帳等をお持ちの方と未就学児は入館無料。※歴史館では高校生以下は入館無料。

各施設については

9月12日 水戸市

茨城県理・美容公衆衛生推進員制度がスタート



理容所や美容所の衛生向上や法令遵守、感染症の予防などを目的に、業界の自主的な活動が始まります。

衛生講習会を終了した理容師・美容師計57人に推進員の委嘱状が交付され、県内各地の理・美容店に、衛生に関する情報提供やアドバイスなどの巡回訪問を行います。

9月17日 小美玉市

茨城空港で「空の日」イベント開催!

9月20日の「空の日」にちなみ、より多くの方に航空への理解と関心を高めてもらおうと「茨城空港「空の日」イベント2011」が行われました。セスナ機遊覧飛行や航空教室、空港で働く特殊車両の展示、周辺7市町の地場産品の販売、小学校金管バンド部による演奏会などが行われ、多くの人でにぎわいました。



9月18日 石岡市 ほか

第49回茨城県身体障害者スポーツ大会



スポーツを通じて交流を広めながら、体力の維持増強や社会参加の促進などを図る、身体障害者スポーツ大会が開催されました。

石岡運動公園のほか4つの会場で、陸上競技や水泳、アーチェリー、卓球などが行われ、参加した約600人の選手によって熱戦が繰り広げられました。



茨城から世界へ文化の発信 「着物の最高級品、結城紬」



本場結城紬。色、柄ともに様々なデザインのものがある。
(撮影:北村隆之)



伝統の技である「糸つむぎ」^{かつろ}「拵くり」「地機織り」の3工程が、昭和31年に国の無形文化財に指定された。写真は「拵くり」。

11月3日は文化の日。日本の着物は、世界に誇れる文化です。本県の結城紬は、古くから知られ、江戸時代の「和漢三才絵図」に紬の最上級品は結城のものと紹介されています。

また、2010年にはユネスコ無形文化遺産にも登録され、今年の9月には、パリで行われたテキスタイルの国際見本市にも初出展されるなど、国際的にも高い評価を受けました。

結城紬は、蚕の繭を真綿にし、そこからつむぎ出した糸を織り上げて布にするという流れの中に、実に40工程もの作業があります。「それぞれが熟練した技術者の作業場で行われるため、一反の完成までに数カ月から1年以上もかかります。」と語るのは、今回取材したつむぎの館の関さん。結城紬には人々の確かな技術と真剣な思いが込められているのです。

今年も残すところあと2カ月ばかり。2012年の元旦は、茨城が世界に誇る結城紬で迎えてみませんか?

(いばらき女性特派員:佐藤有紀)

〈取材協力〉◎奥順株式会社 つむぎの館 結城市結城12-2
☎0296 (33) 5633
http://www.yukitumugi.co.jp

11月の広報広聴案内

11月のテレビ放送

【ライブいばらき「とれたてワイドいばらき」内で放送】

NHK県域デジタル 毎週木曜日(午前11:30~11:54のうち6分間)

県や市町村からのお知らせや生活・イベントなどの情報を県庁や合同庁舎から中継で紹介します。

【磯山さやかのお旬! いばらき「ちい散歩」内で放送】

テレビ朝日 毎週金曜日(午前10:50頃 2分30秒間) 毎朝(午前5:50~6:00の間) ※ダイジェスト版CM

いばらき大使の磯山さやかさんが県内の観光スポットなどを歩きつつ茨城の知られざる魅力を紹介します。

11月 4日 常陸秋そば(常陸太田市) 11月18日 黄門マルシェ(東京・銀座)
11月11日 紅葉(大子町ほか) 11月25日 茨城県近代美術館(水戸市)

※放送内容は変更される場合もあります。

ホームページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/>

県政・ホームページなどのお問い合わせ・ご意見・ご提案は email@pref.ibaraki.lg.jp

県政についての意見・要望などは

県民相談センター(県庁舎3階) ☎029(301)2147 県029(301)2169

または、次の地方県民相談センターへ

常陸太田合同庁舎内 ☎0294(80)3322 鉾田合同庁舎内 ☎0291(33)6123

土浦合同庁舎内 ☎029(822)7026 筑西合同庁舎内 ☎0296(24)9074

※法律相談(電話要予約)は、県庁舎3階の県民相談センターで受け付けています。